



2023年7月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が9カ月連続で増加

概要

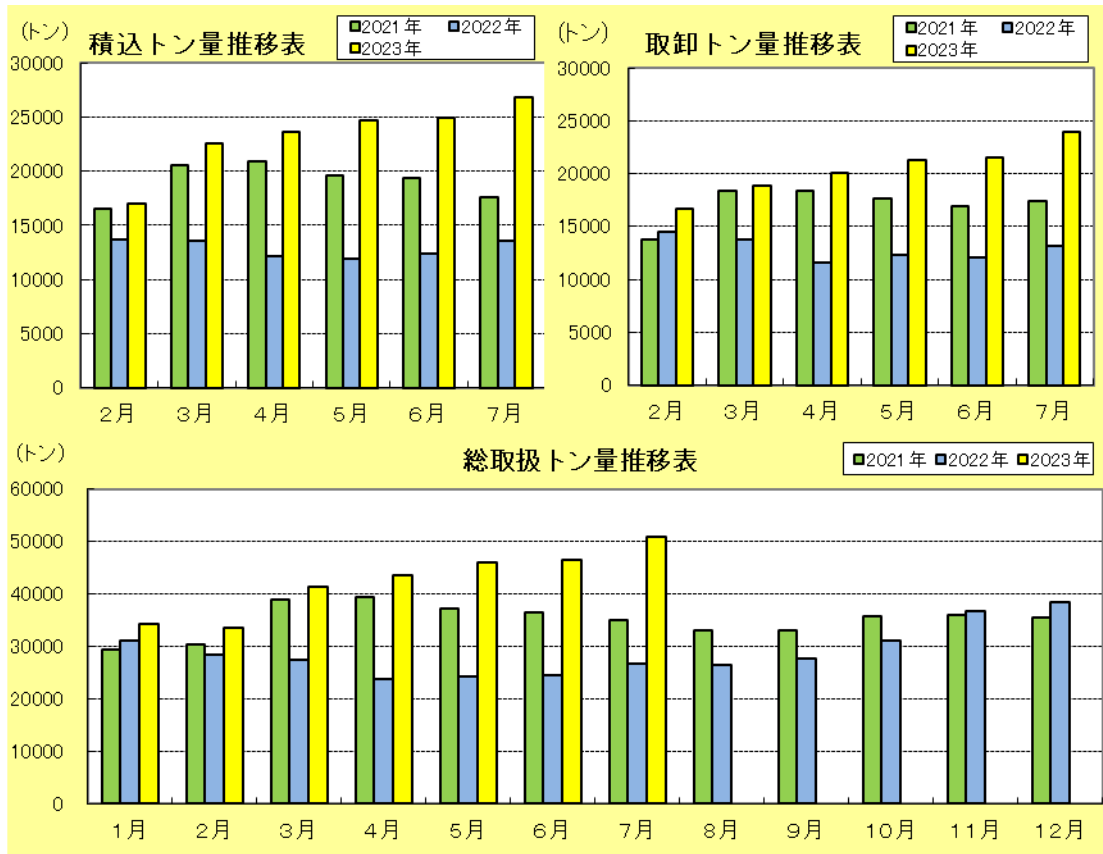
2023年7月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 50,810トン(前年同月比 90.4%増)

積込量 26,855トン(同 98.2%増)

取卸量 23,955トン(同 82.3%増)

となり、前年同月比でみると、総取扱量、積込量は9カ月連続でプラス、取卸量は8カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,388トン(前年同月比 48.1%増、シェア 12.8%)

その他地域通関 9,457トン(同 44.2%増、同 87.2%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は7ヵ月連続でプラス、その他地域通関は5ヵ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 5,957トン(前年同月比 57.3%増、シェア 50.6%)

その他地域通関 5,818トン(同 36.5%増、同 49.4%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は6ヵ月連続でプラス、その他地域通関は5ヵ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 16,010トン(前年同月比 164.5%増)

取卸量 12,180トン(同 139.2%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は10ヵ月連続でプラス、取卸量は9ヵ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2023年7月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,593トン(前年同月比 68.6%増、シェア 26.7%)

ドライ貨物 4,364トン(同 53.5%増、同 73.3%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、果物47.6%(前年同月比71.1%増)、水産物21.6%(同157.1%増)、野菜等10.7%(同105.2%増)、植物(切花等)9.8%(同20.6%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2023年7月			2022年7月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	5,957	157.3%	100.0%	3,788	72.9%	100.0%
生鮮	1,593	168.6%	26.7%	945	78.9%	24.9%
ドライ	4,364	153.5%	73.3%	2,843	71.1%	75.1%